

第73回全国植樹祭の概要



岩手県森林審議会資料
 令和4年12月14日
 農林水産部全国植樹祭推進室

1 全国植樹祭とは

- ◆森林・緑に対する国民の理解を深めるため、(公社)国土緑化推進機構と都道府県が共催で行う行事。
- ◆昭和25年に山梨県で第1回大会が開催されて以降、各都道府県持ち回りで毎年開催。
- ◆天皇皇后両陛下の御臨席を賜るとともに、全国から多くの招待者を迎えて式典行事、植樹行事を実施。
- ◆岩手県では、昭和49(1974)年5月に旧松尾村(現八幡平市)で開催した第25回大会以来、49年ぶり2回目の開催。



第70回愛知大会の様子



第25回岩手大会の様子

2 開催概要

- (1) 主催：(公社)国土緑化推進機構、岩手県
- (2) 開催日：令和5年6月4日(日)
- (3) 会場：高田松原津波復興祈念公園(陸前高田市)
- (4) サテライト会場※：イオンモール盛岡(盛岡市)
 江釣子ショッピングセンターパル(北上市)
 久慈広域道の駅(久慈市)[令和5年春開業予定]



高田松原津波復興祈念公園

※より多くの県民が全国植樹祭を体感できるよう、本会場以外の広域圏にサテライト会場を設置し、式典のライブ中継などを実施

- (5) 大会テーマ：『緑をつなごう 輝くイーハトーブの森から』

3 開催理念

- (1) 県民総参加による森林づくりと、森林資源の循環利用を推進します。
- (2) 森林の恩恵を県内外にアピールし、健全で豊かな森林を次の世代へ引き継いでいきます。
- (3) 世代を越え県を越え全国の皆様が参加できる全国植樹祭にします。
- (4) 感謝の気持ちを込めて東日本大震災津波からの復興の姿を国内外へ発信します。

4 式典行事及び植樹行事

- (1) 式典行事：プロローグ、記念式典、エピローグの3部構成で実施

プロローグ (60分程度)	プロローグアトラクション、感謝状の贈呈 など
記念式典 (60分程度)	黙とう、主催者あいさつ、天皇陛下のおことば、表彰、天皇皇后両陛下のお手植え・お手播き、大会テーマの表現、大会宣言 など
エピローグ (25分程度)	エピローグアトラクション



お手植えの様子(愛知大会)

- (2) 植樹行事：県内外からの招待者による記念植樹を実施

5 関連事業

- (1) 1年前記念イベント
 ア 開催日、場所：令和4年7月9日(土) 岩手県県民の森(八幡平市)
 イ 内容：記念式典、植樹、PRイベント など
- (2) 木製地球儀リレー
 全国植樹祭のシンボル「木製地球儀」を県内全市町村で巡回展示
- (3) 苗木のスクールステイ
 参加校による県への苗木引渡し
- (4) 200日前カウントダウンイベント
 ア 開催日、場所：令和4年11月16日(水) 岩手県庁前
 イ 内容：カウントダウンボード除幕式、「苗木のスクールステイ」
- (5) 県内各地での緑化活動
- (6) 県内市町村イベント等における事前PR
- (7) 第51回全国林業後継者大会 令和5年6月3日(土) 盛岡市



1年前記念イベントの様子



カウントダウンイベントの様子

6 スケジュール

	令和元年度～ 令和2年度	令和3年度 (2年前)	令和4年度 (1年前)	令和5年度 (開催年)
主要な動き	■ 基本構想決定(R元) ■ 会場決定(R元) ■ 大会テーマ決定(R元) ■ シンボルマーク決定(R2)	■ 島根県大会開催(5/30)	■ 1年前イベント ■ 木製地球儀リレー ■ 苗木のスクールステイ ■ ポスター原画決定 ■ 滋賀県大会開催(6/5)	第73回全国植樹祭
大会実施組織体制 (総会)	◎ 第1回 第2回 第3回 (R元) (R2) (R2)	◎ 第4回	◎ 第5回 第6回 第7回	◎ 第8回 第9回 第10回
各種計画作成 (主な内容)	■ 基本構想 ・開催理念 ・開催規模 ・会場候補地 等	■ 基本計画(令和元年度～) ・開催概要 ・植樹行事計画 ・大会運営計画 ・記念行事計画 等	■ 実施計画 ・式典等行事詳細計画 ・会場整備詳細計画 等	
国土緑化推進機構 (共催者)	■ 開催年延期 (R2.4月)	■ 基本計画決定 (1/31)	■ 開催日決定 (8/8)	■ 実施計画決定 (R5.2月)

【第73回全国植樹祭公式ホームページ】

URL <https://syokujusai-iwate2023.jp/>

または、「全国植樹祭 岩手」で検索してください。



公式 HP



公式 Twitter